

澤中さわなか

米沢村の沢有り、米沢と云う一部に千手観音堂有り天文年間  
白髭の水と呼ばれた大洪水(天文五・一五三六)で松の目集落  
に流れる。

澤中甲さわなか

集落中央沢中南一部分に甲の地名、八幡神社有り。長谷川利  
男氏宅地の一部。

池尻いけじり

集落西堤有り元池が有り其の所に「馬造り場」と呼ばれる地  
名がある。池の尻。

村前むらまえ

集落の南方前を云う。

- 遺跡 村前遺跡・奈良・平安時期

瀧原たきはら

集落南西元幾つかの滝があったことから名付けられた。昭和  
初期頃まで水車小屋有り、西浦との境に沢上と云う地名有りこ  
こに火防用堤があつたが、昭和三十二年の水害で無くなる。

中西浦なかにしうら

集落西方の一部。

- 遺跡 中西浦遺跡・奈良・平安・昭和六十年試掘

村西むらにし

集落西で神社・寺の辺を云う。

池南いけみな

藩千歳桜の周辺を云う。千歳桜の北百米の辺に供養壇有り。

- 県指定天然記念物・千歳桜

推定樹齢四六〇年、根岸中田館  
主富塚伊賀守盛勝が千歳と云う婦  
人の供養のため植えたと伝承有  
り。付近にこの婦人の供養壇と伝  
えられる円墳や経塚等があつたが  
今は失われている。

蛇合へびあひ

千歳桜南に有り、蛇屋敷と共に  
屋敷跡である。

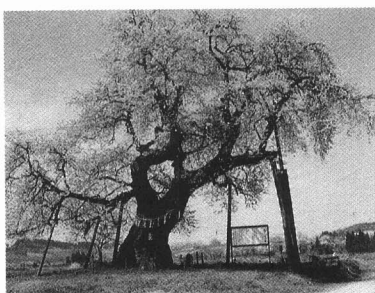
- 遺跡 蛇合屋敷遺跡・奈良・平安時期 昭和六十年試掘

林ノ下はやしのした

石神堂の下集落西方、山の下林だった為山の裾を云う。

白山前はくさんまえ

昭和二十七年頃白山前の地名、一部に堤が出来た。



米沢の千歳ザクラ